▼今回は立ち回りの基本、小役カウントにまつわるお話し。

打る男

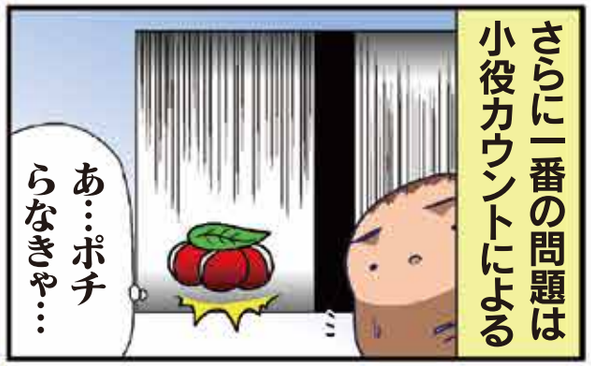
「第79回 小役カウント」漫画:ケツノ少年

少年は小役カウントが正直言うとやりたくない派だ

初代北斗あたりから始めたがとにかく設定通りにならず…

迷いが増えるだけ…

と悟った……



さらに一番の問題は小役カウントによるストレスなのだ

あ…ポチらなきゃ…

レバーオンタイミングがズレることが

もうちょっと早く叩きたかったのにーーーー

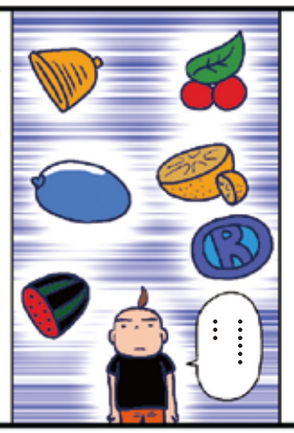
いやいや…ケツノよ?フルウェイトで回しつつカウントもできねーの?

そーゆーことじゃないの!!

BET→レバーオン→第1~3停止

この流れの間に他の行動を差し込む時点で…流れが変わっちゃうって伝わりませんか!?

©武論尊・原哲夫, ©Sammy ©KITA DENSHI



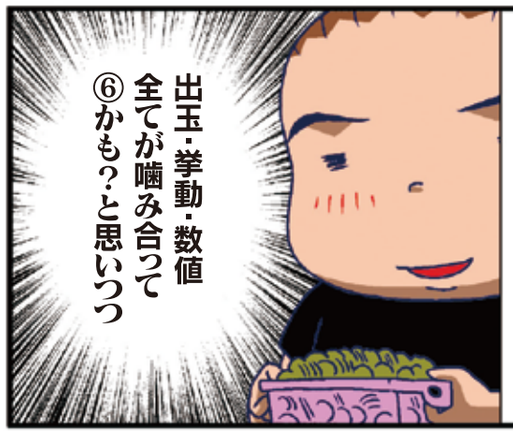
そもそも小役とはいえパチスロの抽選に関わるモノが全てですよ?

……

オレに対し有利に働くことなんて無いから!!

カウントしてて良かった!!なんてパターンの例は…

出玉・挙動・数値全てが噛み合って⑥かも?と思いつつ



▼う~ん、負け報告メシウマ♪というか、小役カウントくらい頭の中でやればよくない?えっ、できないの!?

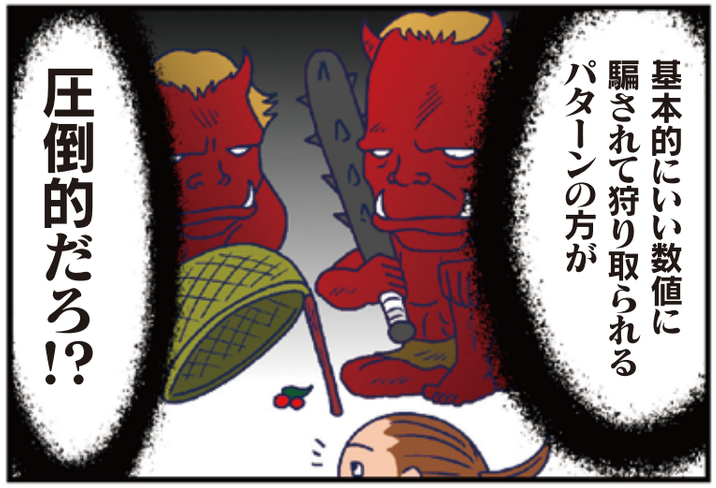
流して帰れた時のみ!!

そんな年に何回あるかわからんことよりも

おお――小役がこんなにおちてる♡

基本的にいい数値に騙されて狩り取られるパターンの方が

圧倒的だろ!?



今日みたいに!!

朝イチから小役は⑥を軽く超えつつBIGO REG6

気付けば最後の千G間で①以下のベルになり

マイナス4万円…

ネタ探しに打ちに行きパチスタの〆切中打つと負けるオカルト発動!!

てことで許して

負けたんスか?ならOKっスよ~♡

©UNIVERSAL ENTERTAINMENT, ©ACROSS